

1 市内の感染状況について

<危機管理監>

昨日 1 月 14 日の感染確認数は、市内 13 人、県 312 人、名古屋 122 人。依然厳しい状況が続いている。資料の新規感染者数に関するグラフから、年末以降、一宮市だけでなく全国的に増加傾向にあることが読み取れる。

2 緊急事態宣言および愛知県緊急事態措置を受けた市の対応について

<危機管理監>

国が発出する緊急事態宣言の対象地域に愛知県が含まれたことから、愛知県から「緊急事態措置」の実施が決定された。

<総合政策部長>

緊急事態措置の発出に伴う市の対応について、公共施設については、開館時間を原則午後 8 時までとする。国などの関係機関と調整が必要なものについては、その結果による。

イベントについても、原則中止となっているが、規模の縮小など、開催可能な項目のみを実施するなど、諸条件を踏まえて総合的に検討していくものもある。

公共施設・イベントへの対応については、本日中に報道発表を行う。なお、対応期間については、県の要請内容に倣って、原則として 1 月 18 日からとする。

<まちづくり部長>

緊急事態宣言の啓発のため、本日からツインアーチ 138 のライトアップを実施する。

公園のバーベキュー施設については、現時点では貸出しを継続するが、注意喚起や感染防止対策を徹底する。

<教育文化部長>

貸館の対応について、午後 7 時～午後 9 時の時間帯の新規予約申込みは受付を中止する。

<危機管理課長>

即時対応したものについて報告する。市長メッセージをウェブサイトや SNS で発信し、報道発表を行った。また、県の緊急事態措置について、市の感染症対策サイトにページを追加した。緊急事態措置の周知については、i ビルの東西の出入口と、JR 尾張一宮駅の改札前の柱にポスターを掲示している。また、食事の際の感染リスクを減らすための啓発ポスターを作成し、各課公所に送付するとともに、町内会へ配布するための準備をしている。

3 市長方針・指示

<市長>

経済支援など、市として可能なことは積極的に実施していくように。

全国的にテレワークが推進されている。ZoomなどのWeb会議サービスを活用した仕事のあり方を検討し、テレワークの推進に向けた体制を構築していくように。

<総務部長>

テレワークの実施に際し、所属長は、対外的に説明責任を果たせるよう、勤怠管理や業務内容の確認を徹底するように。

<総合政策部長>

Zoomによる市長とのオンライン会議用の端末を準備しているので、内部の打ち合わせなどでは積極的に利用を。

4 その他

<副市長>

12月に東京都交通局で発生したクラスターについて、共同利用の洗面所の蛇口を經由して広がった可能性が高いというニュースがあった。自動水栓でない洗面所を使用する職員は十分に注意するなど、感染防止に向けた注意喚起を随時行っていくように。